

第16期 決算書 (H27.4.1～H28.3.31)

株式会社ケーイーティ

貸借対照表

【 資産の部 】		【 負債の部 】	
流動資産	268,945	流動負債	148,870
固定資産	116,861	固定負債	3,815
（有形固定資産）	83,547	負債合計	152,685
（無形固定資産）	288	【 資本の部 】	
（投資その他の資産）	33,025	資本金	3,000
		利益剰余金	230,121
		資本合計	233,121
資産合計	385,806	負債・資本合計	385,806

(単位:千円)

損益計算書

売上	1,168,885
売上原価	946,505
売上総利益	222,380
販売費・一般管理費	120,483
営業利益	101,897
営業外収益	2,887
営業外費用	959
経常利益	103,825
特別利益	6,920
特別損失	24,824
税引前当期純利益	85,922
法人税等	33,600
当期純利益	56,011

(単位:千円)

第16期 決算書 (H27.4.1～H28.3.31)

株式会社ケーイーティ

個別注記表

1. 重要な会計方針に係る事項に関する注記

○固定資産の減価償却の方法

- ・有形固定資産 : 建物は定額法、建物以外は定率法
- ・無形固定資産 : 定額法

○引当金の計上基準

- ・貸倒引当金 : 債権の貸倒損失に備えるために、法人税法に規定する法定繰入率により計算した回収不能見込額を計上している。
- ・賞与引当金 : 従業員の賞与支給に備えるため、支給見込額の当期分を計上している。
- ・退職給与引当金 : 従業員の退職給付に備えるため、退職金規程に基づく会社都合による当期末要支給額を計上している。

○収益及び費用の計上基準

- ・消費税の会計処理 税抜方式で計上している。

○会計処理の原則又は手続の変更

- ・会計方針の変更

リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転するもの以外のファイナンスリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理による。

なお、未経過リース料総額は、16,312,448円

2. 税効果会計に関する注記

○繰延税金資産の主な発生の主な原因

繰延税金資産(流動)	2,936,919円
繰延税金資産(固定)	752,154円
退職給付引当金	2,134,966円

以上

第16期 決算書 (H27.4.1～H28.3.31)

株式会社ケーイーティ

株主資本等移動計算書

株主資本		
資本金	当期期首残高	3,000
	当期期末残高	<u>3,000</u>
資本剰余金		0
利益剰余金	当期期首残高	190,589
	当期変動額	<u>39,532</u>
	当期期末残高	<u>230,121</u>
株主資本合計	当期期首残高	193,589
	当期変動額	<u>39,532</u>
	当期期末残高	<u>233,121</u>
純資産合計	当期期首残高	193,589
	当期変動額	<u>39,532</u>
	当期期末残高	<u>233,121</u>

(単位:千円)